ＦＬＡＴ

センターフード

TRFL - B90(120)ADC - 90(105)Z
TRFL - B90(120)ADC - 55(65・70・75)

給気連動対応センターフード

TRFL - B90(120)ADCJ - 90(105)Z
TRFL - B90(120)ADCJ - 55(65・70・75)

取付・設置説明書

もくじ

・安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1～2
・取付・設置上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・ 2～3
・取付・設置前の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
・別売部品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
・付属品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
・排気ダクトの取付け ・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
・天井穴開け詳細図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
・製品の取付け ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6～10
・製品寸法図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
・取付・設置後の点検・清掃 ・・・・・・・・・・・・ 12

TOYO KITCHEN STYLE

安全上のご注意　必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を無視して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **警告**	この表示の欄は「**取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度**」をいう。
⚠ **注意**	この表示の欄は「**取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度**」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

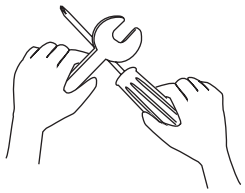
	このような図記号は、**製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する**図記号です。
	このような図記号は、**製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する**図記号です。

■取付・設置完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。
■本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付・設置完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

⚠ 警告

仕様変更・改造は絶対にしないでください。

分解禁止



火災・感電・ケガの原因となります。

メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造物に金属製ダクトを貫通させる場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と電気的に接触させないように取付けてください。

漏電した場合、火災の原因となります。
（電気設備技術基準第182条）

D種接地工事を行ってください。

故障や漏電の時に感電する恐れがあります。
アース線は工事側で手配してください。

取付壁面が金属板張りの場合は、フード本体および、換気扇と金属板とを電気的に接触させないように取付けてください。

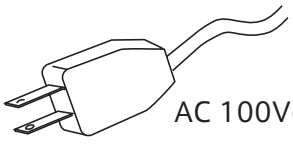
漏電した場合、火災の原因となります。
（電気設備技術基準第182条）

本体とダクトは、可燃物との間を１０ｃｍ以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆ってください。

火災などの原因となります。
詳しくは所轄の消防署に問い合わせてください。

交流１００Ｖ以外で使用しないでください。

使用禁止


AC 100Vのみ

火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って確実に行ってください。

誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。

本体は十分強度のあるところにしっかり取付けてください。

取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

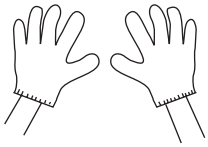
部品は確実に取付けてください。

取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

製品を取り扱う時は、必ず保護手袋をしてください。

手袋着用



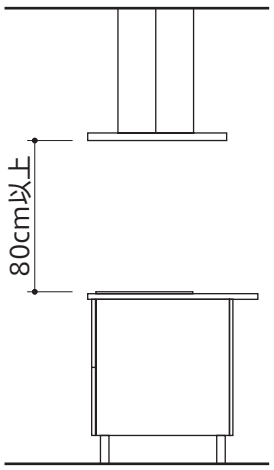
切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

取付・設置上のご注意

1．建築基準法（同施工令）および消防法等の関連法規に従って取付けてください。

2．本体の壁への埋め込みは絶対におやめください。

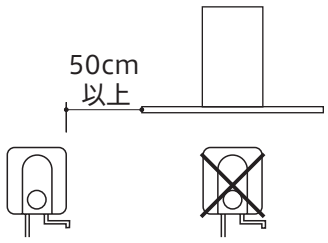
3．製品は加熱機器の真上に取付けてください。
なお、製品の取付け高さは、グリスフィルターの下端が加熱機器の真上８０ｃm以上になるようにしてください。



4．加熱機器は、レンジフードの幅以内のものをご使用ください。また、加熱機器はレンジフードの前面より手前にはみ出して設置しないでください。
排気効率が低下します。

5．指定サイズ（φ１５０）以外のダクトや非常に長いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいちじるしく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。

6．レンジフードの下には、絶対に湯沸器を取付けないでください。また、湯沸器を横に取付ける場合には、５０ｃm以上離して取付けてください。湯沸器の真上は高熱になるため故障の原因となります。

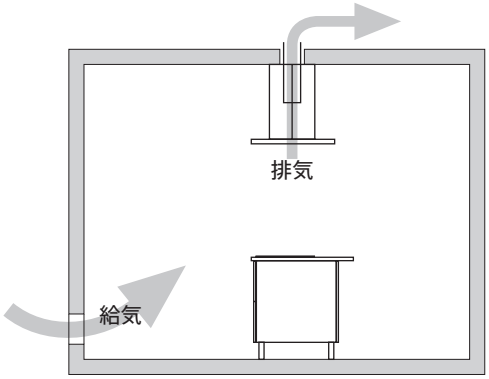


7．室温が４０℃以上になる場所、薬品を使う場所には取付けないでください。
火災・感電の原因となります。

8．ダクトと排気口の隙間は、付属のソフトテープを使用して塞いでください。

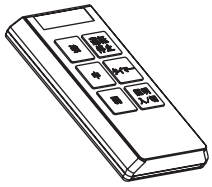
9．ダクトは室外側を若干下げて配管してください。

１０．効率よく換気させるため、排気量に見合う大きさの給気口を設けてください。とくに自然排気型のストーブをご使用のときは、排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがありますので、空気の取入口（給気口）により十分給気される配慮をしてください。

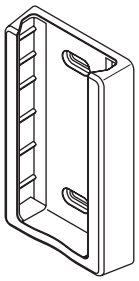


※排気用ダクトの大きさ以上の給気口を排気口と対称の壁に設けると有効です。

１１．リモコンホルダーの取付けに関しては、本体に同梱されていますリモコンセットの取付説明書をお読みください。



リモコンスイッチ



リモコンホルダー

※リモコンセット（オプション）
リモコンスイッチ：１個
リモコンホルダー：１個

レンジフードを運転するのに使います。

取付・設置前の準備

１．取付桟の確認

・レンジフードの取付け位置に取付桟があるかを確認してください。

２．別売部品の準備

・排気工事に応じた別売部品の準備が事前に必要です。（詳しくは別売部品を参照ください。）

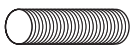
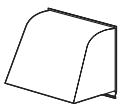
３．電源コンセント

・電源コンセントは専用のものを設置してください。（交流　単相１００Ｖ）

４．給気シャッター［給気連動対応の場合のみ］

・給気シャッターは出力容量ＡＣ１００Ｖ　５０Wのものを設置してください。

別売部品

ジャバラダクト	スパイラルダクト	ウェザーカバー	芯ずれ補正ダクト
FJ-15 TR-AD	TR-20SD TR-400SD	WK-15K WK-15DK WK-15K2	TR-TJD15
			
直接排気の中間ダクト	直接排気の中間ダクト	外壁用	補正ダクト

付属品

取付けを始める前に付属品の確認をしてください。

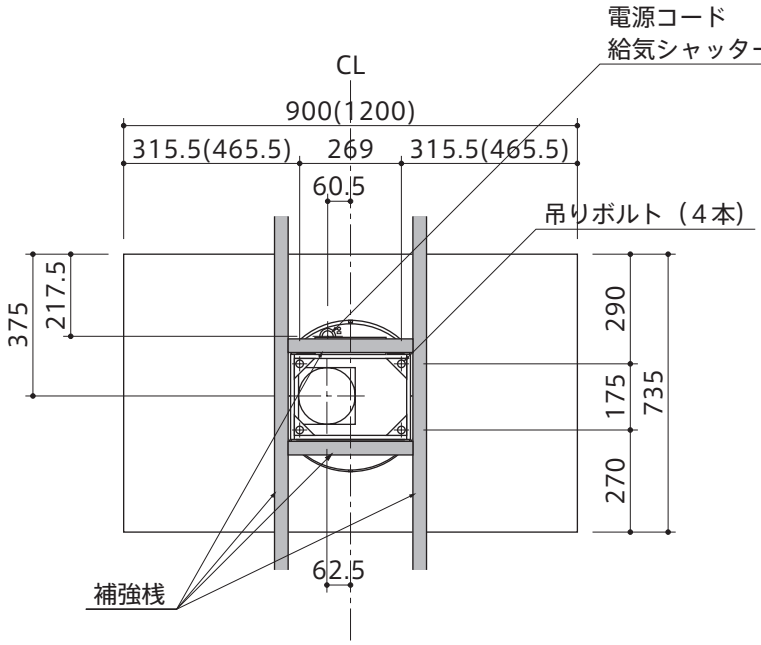
部品名	形　状	数量	用　　途
天吊りワッシャー		４個	本体取付用に使います。 （吊りボルト用）
シールテープ （幅１０mm　長さ３m・黒色）		１本	フードカバーのジョイント部のすき間をふさぐのに使います。

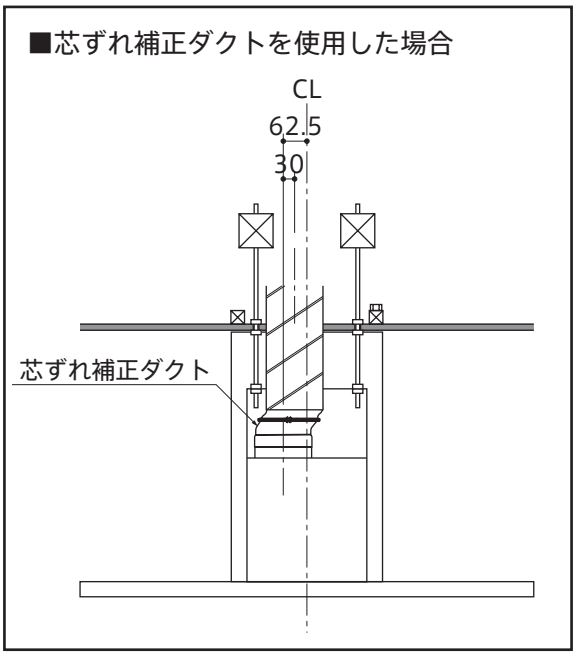
別途手配してください。
・吊りボルト　４本　　・六角ナット　１６個　　・ワッシャー　１２個　　・スプリングワッシャー　１６個

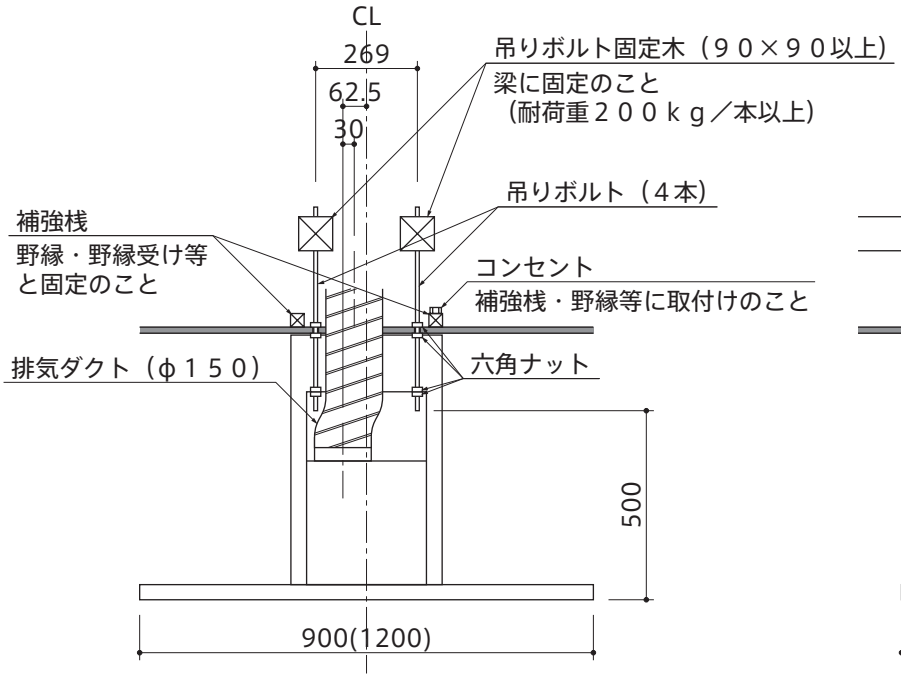
排気ダクトの取付け

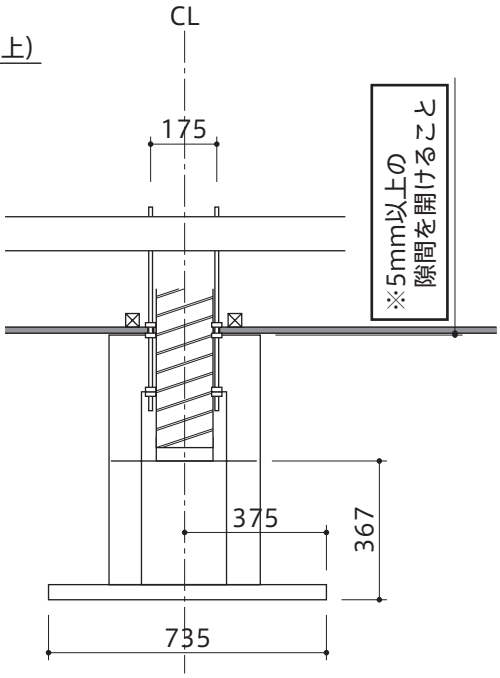
1．下図を参考にして天井面に、ダクト用の穴開けをしてください。
2．φ150のダクトを下図の位置にセットして周囲を仕上げてください。

※（　）内寸法は、間口１２００タイプの場合を示す。
※給気シャッター連動用コードは、TRFL - B＊＊＊ADCJ - ＊＊＊＊の場合のみ。





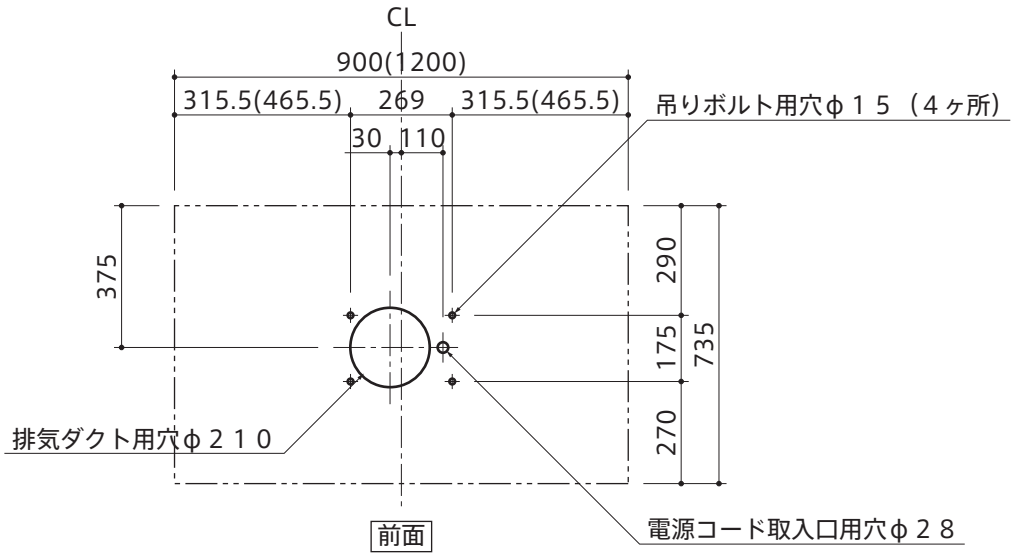




天井穴開け詳細図

（1）製品を取付ける天井面の指定位置に穴を開けてください。（図１）
（2）穴部周辺を補強桟で補強してください。（図２）
※　補強桟は、野縁・野縁受け等に固定してください。

図１



【吊りボルトの取付け】

・フード本体の吊りボルト用穴に合わせて、吊りボルトを垂らしてください。（図３）
※吊りボルトはＭ８～Ｍ１０を用いてください。
　製品重量
　　間口９００タイプ　　―　約２２ｋｇ
　　間口１２００タイプ　―　約２４ｋｇ
吊りボルトは耐荷重２００ｋｇ／本以上になるように取付けてください。

【排気ダクトの取り出し】

・φ１５０の排気ダクトを、指定位置（「排気ダクトの取付け」参照）に取り出してください。

【電気工事】

・補強桟または野縁等に、専用コンセントを設置してください。（交流　単相１００Ｖ）（図２）

図２

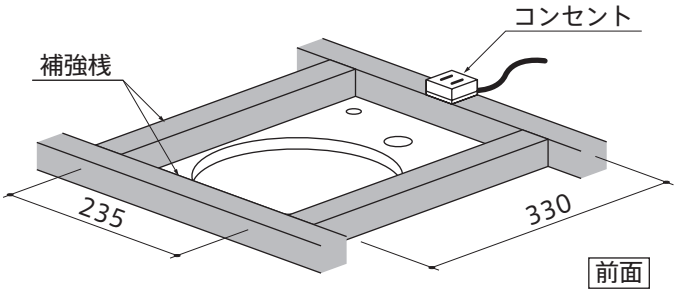
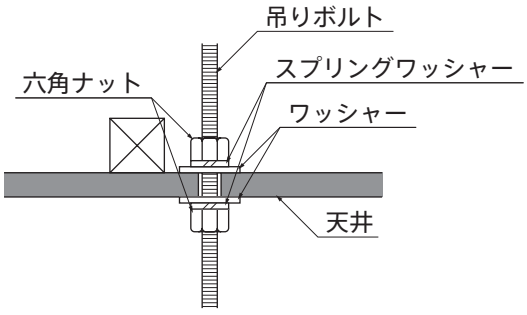
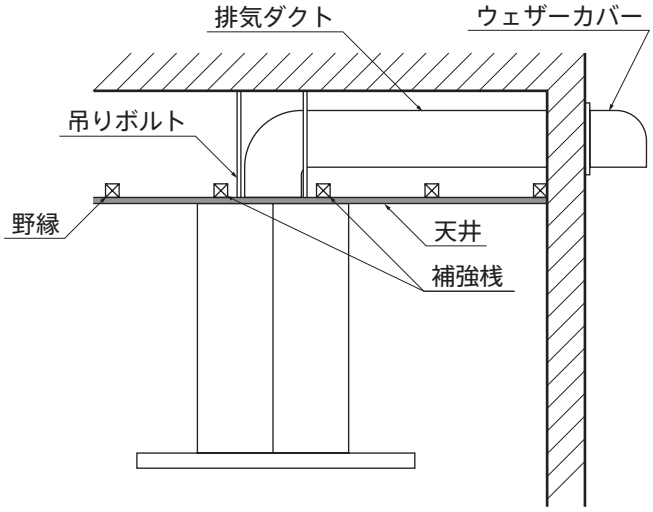


図３



製品の取付け例

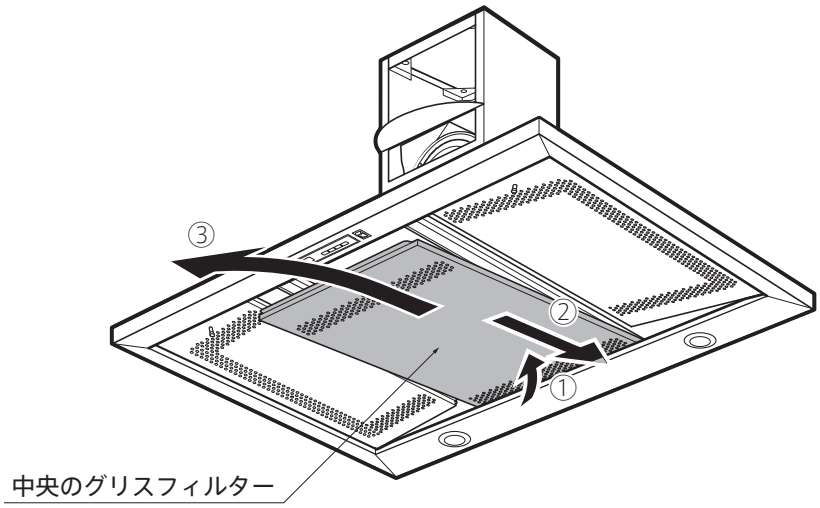


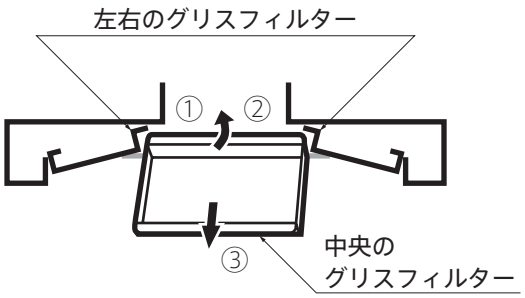
製品の取付け

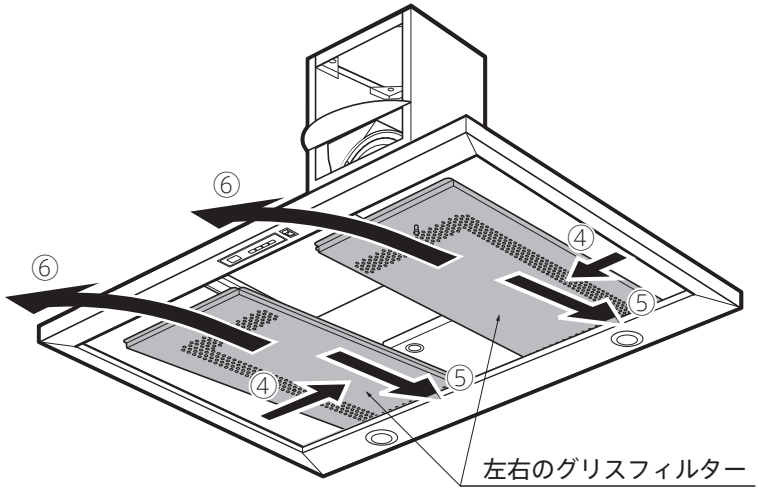
1　グリスフィルターの取り外し

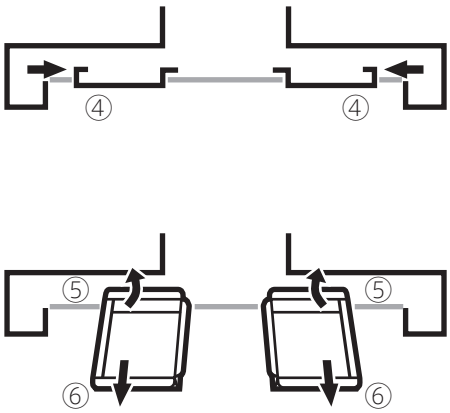
■間口１２００タイプの場合

・中央のグリスフィルターは、把手を持って左右のグリスフィルターを一緒に持ち上げながら、いったん奥へ押し込み、手前に引いて取り外します。
・左右のグリスフィルターは、把手を持って内側へ寄せてから、奥へ押し込み、手前に引いて取り外します。



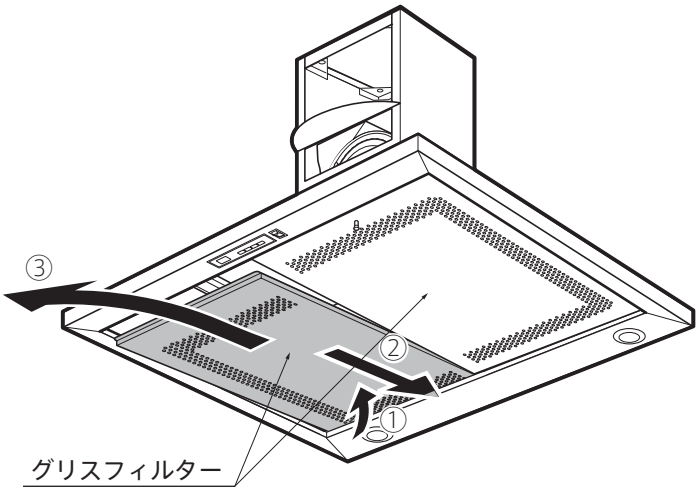


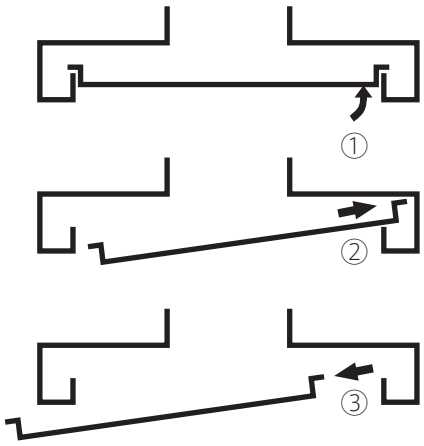




■間口９００タイプの場合

・グリスフィルターの把手を持って、いったん奥へ押し込み、手前に引いて取り外します。





2　排気用部品の準備

・シロッコファンを固定しているネジ（⊕バインドタッピンネジ４．０×１２）を外します。（図４）
・排気口にソフトテープを貼ります。（図５）
・さきほど外したネジ（⊕バインドタッピンネジ４．０×１２）にて、排気口を取付けます。（図５）
※排気口に付属の説明書に従い、シャッターの開閉方向に注意して取付けてください。

図４

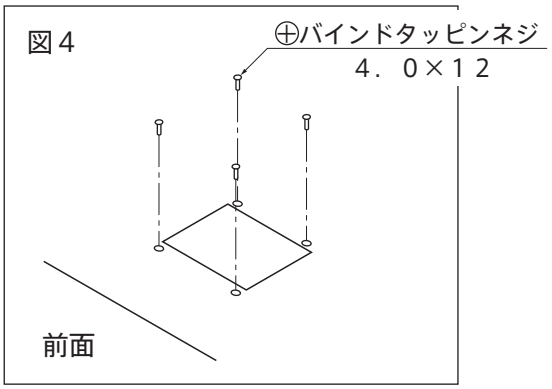
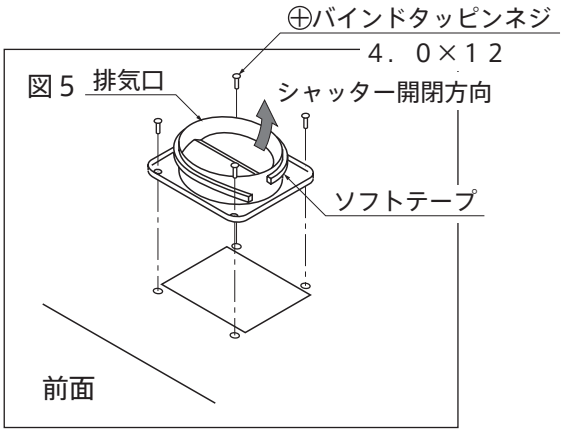


図５



3　電源プラグの差し込み

・電源プラグを天井内に取付けられたコンセントに差し込みます。（図６）

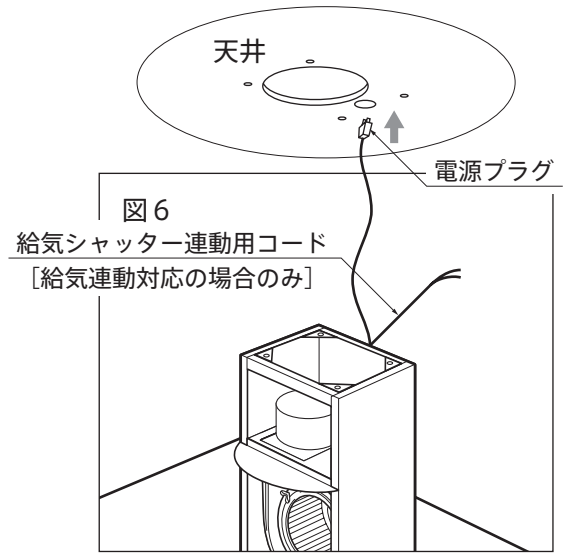


図６

※　結線［給気連動対応の場合のみ］

・フード本体から出ている給気シャッター連動用コードと給気シャッターのコードを速決端子等で結線します。

4　吊りボルトを本体に通す

・天井より垂れている吊りボルトに図７の要領で六角ナット（別途）、スプリングワッシャー（別途）、ワッシャー（別途）を通します。

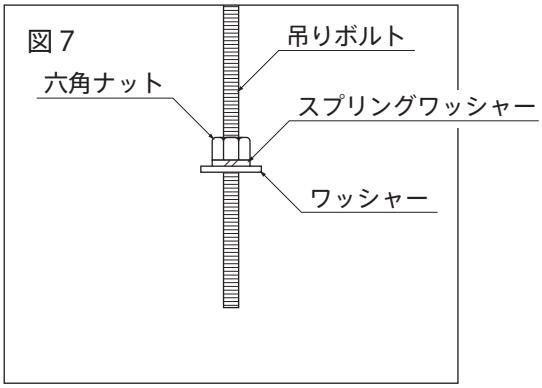


図７

・フード本体の吊りボルト用穴に、吊りボルトを通します。（図８）

※フード本体が落ちないように、下側からしっかり支えてください。

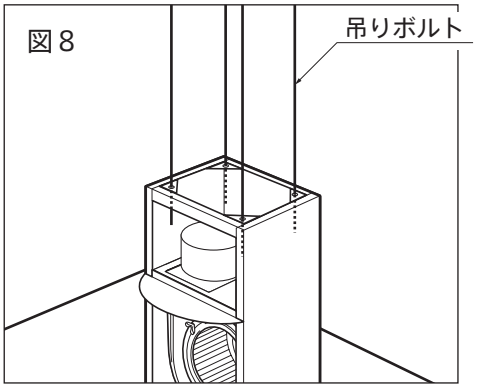


図８

5　六角ナット、ワッシャーのセット

・４本の吊りボルトに、図９の要領でスプリングワッシャー（別途）、六角ナット（別途）をセットします。

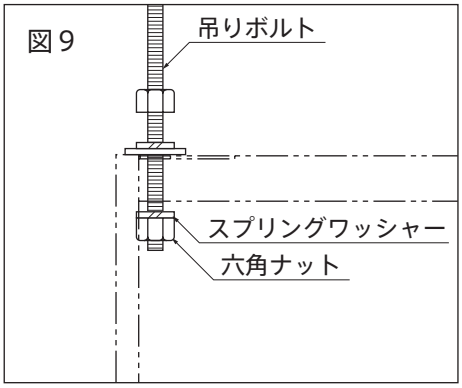
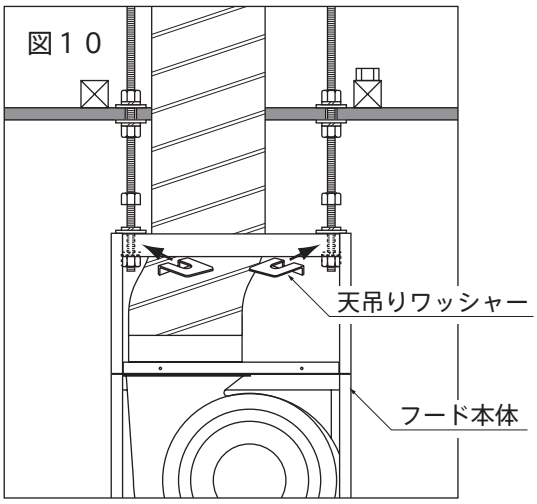


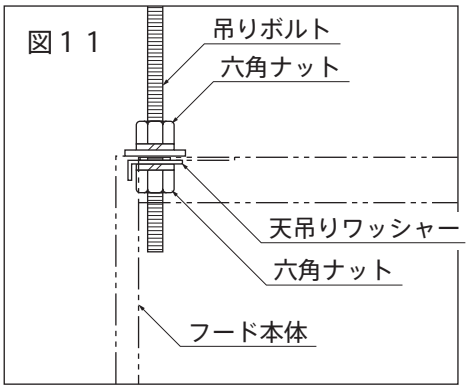
図９

6　フード本体の固定

・フード本体を取付け高さに合わせます。
※排気ダクトを排気口に差し込みながら行ってください。
・さきほどセットしたスプリングワッシャー、六角ナットとフード本体上面の間に天吊りワッシャーを差し込みます。（図１０）

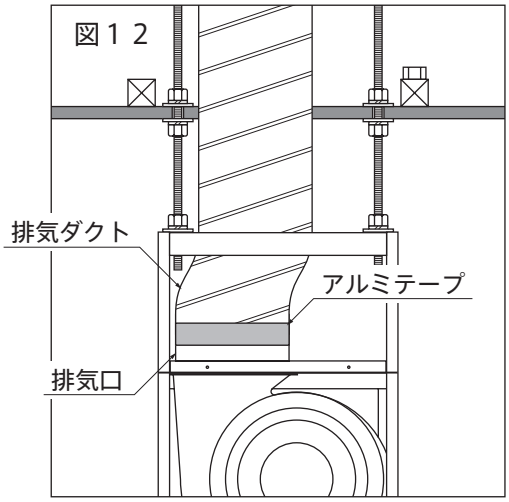


・フード本体内側より六角ナットを締付けた後、フード本体上側の六角ナットを締付けて固定します。（図１１）



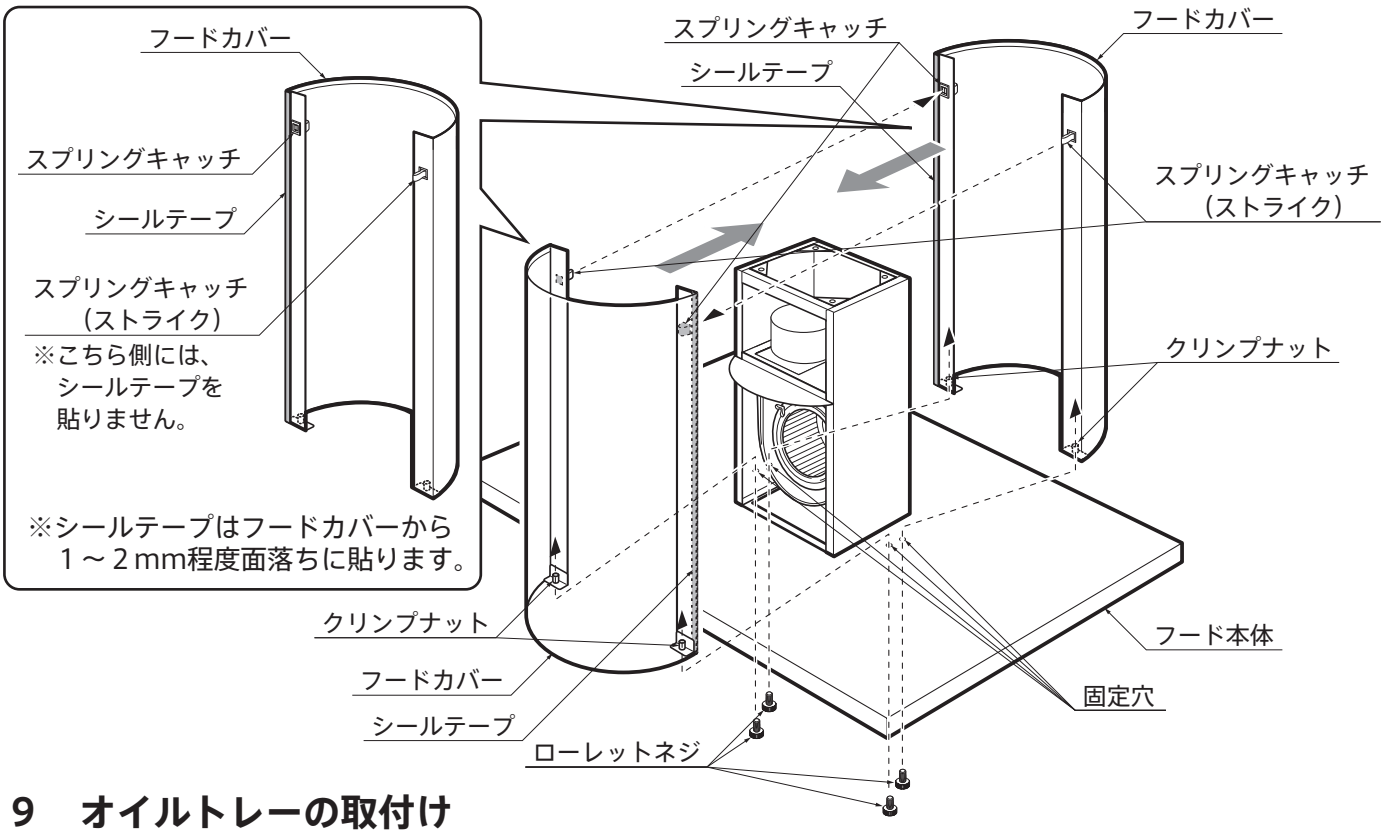
7　排気ダクトの接続

・風漏れ防止のため、排気口と排気ダクトをアルミテープにてテーピングします。（図１２）



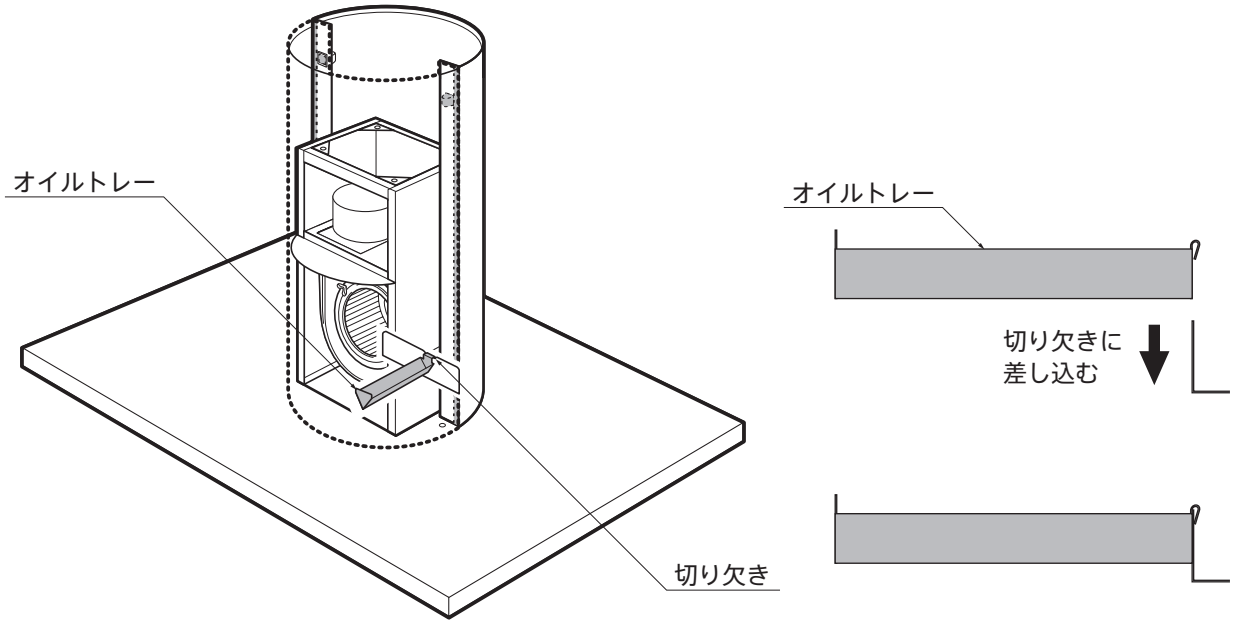
8　フードカバーの取付け

（1）フードカバーのスプリングキャッチ取付け面の外側に付属のシールテープを貼ります。
　※　シールテープはフードカバーの上下および外側から１～２mm程度面落ちになるように貼ります。
（2）フード本体の前側と背面側よりフード本体をはさみ込むようにフードカバー上部のスプリングキャッチ（２ヶ所）の位置を合わせ、はめ込みます。
（3）フードカバー下部のクリンプナットの穴とフード本体の固定穴の位置を合わせ、ローレットネジにて固定します。
　※　フードカバーのすき間が均一になるように調整します。



9　オイルトレーの取付け

・フード本体内側の切り欠き部分に合わせて、オイルトレーを取付けます。

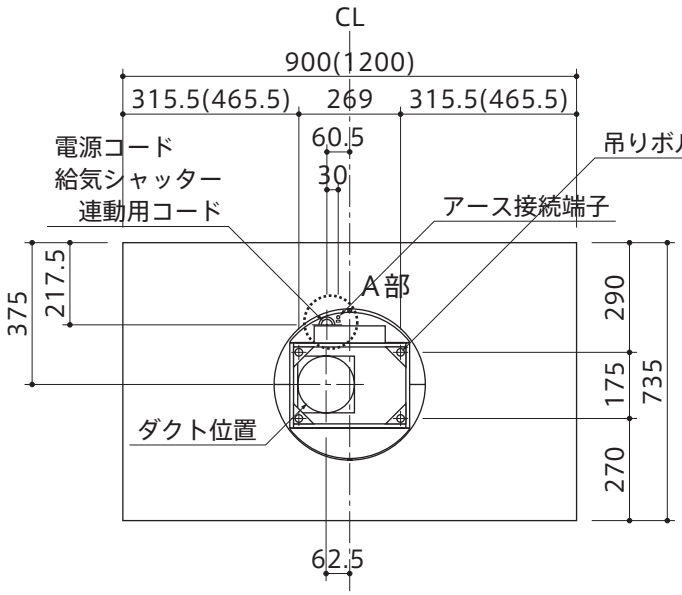


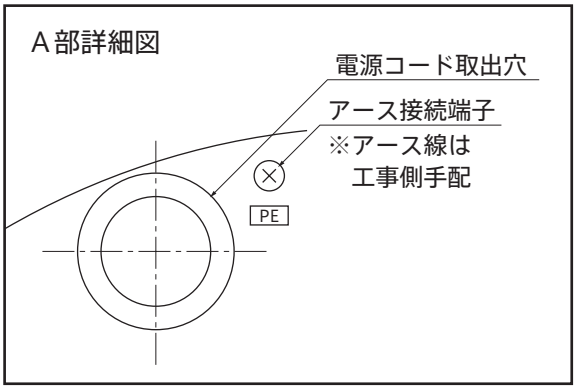
１０　グリスフィルターの取付け

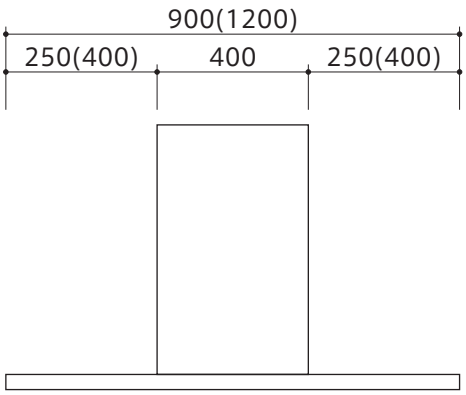
・１で取り外した逆の手順でグリスフィルターを取付けます。

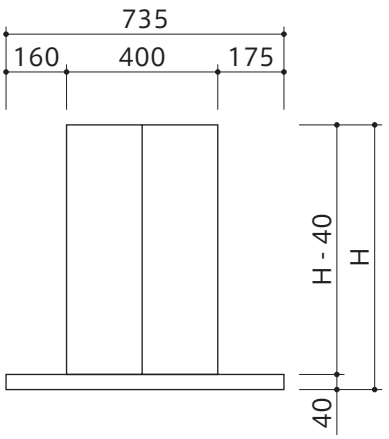
製品寸法図

※（　）内寸法は、間口１２００タイプの場合を示す。
※給気シャッター連動用コードは、TRFL - B＊＊＊ADCJ - ＊＊＊＊の場合のみ。









品　番	H
TRFL - B90(120)＊＊＊＊ - 90Z	551～900
TRFL - B90(120)＊＊＊＊ - 105Z	901～1050
TRFL - B90(120)＊＊＊＊ - 55	550
TRFL - B90(120)＊＊＊＊ - 65	650
TRFL - B90(120)＊＊＊＊ - 70	700
TRFL - B90(120)＊＊＊＊ - 75	750

取付・設置後の点検・清掃

・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
・スイッチを入れて動作を確認してください。スイッチの操作と運転状態については取扱説明書をご覧ください。
・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。

MEMO

MEMO

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

快適なキッチンのススメ

トーヨーキッチンメンテナンス　www.tk-maintenance.com

TOYO KITCHEN STYLE 商品を気持ちよくご使用いただけるように、
トーヨーキッチンメンテナンスでは修理またはパーツ販売を承ります。

携帯からでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

トーヨーキッチン&リビング株式会社

〒107-0062　東京都港区南青山3-16-3
www.toyokitchen.co.jp

ユーザーサポートセンター

お問い合わせ　info@toyo1.toyokitchen.co.jp

東京 03-5771-1040　名古屋 052-709-1040　大阪 06-6241-1040
福岡 092-729-1040　金　沢 076-264-1040　岡山 086-243-6111

P9WP-TRS208
13.6